

## フラワーハイム

## 地域密着型サービス自己評価票（網掛け部分は外部評価も行う調査項目） 取り組んでいきたい項目には「1」が入っています。

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
			理念に基づく運営 1～5 (自己 1～24・外部 1～14)	自己評価24項目・外部評価14項目	4	
理念に基づく運営	1		理念の共有(自己 1～3・外部 1～2)	自己評価3項目・外部評価2項目	0	
		1 外部 評価 1	<b>地域密着型サービスとしての理念【外部評価】</b> 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	法人理念「尊厳」の元フラワーハイムの基本方針「人として普通に暮らしたい」に基づいて毎朝の朝礼で唱和を行い日々の入居者との関わりの中で確認しながら支援に努めています。	0	
		2 外部 評価 2	<b>理念の共有と日々の取り組み【外部評価】</b> 管理者と職員は、理念を共有し理念の実践に向けて日々取り組んでいる	月1回の定例会において情報交換及び共有をし理念を具体化して一人ひとりに寄り添ったケアを目指している。又日々のサービス提供場面において理念が、反映されているかも確認しあっている。	0	
		3	<b>家族や地域への理念の浸透</b> 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	広報誌（フラワーたより）を3ヶ月に1回発行しご家族へ郵送又地域運営推進会議の際役場や地域民生委員、区長等へ配布し事業報告を行っている。又ホーム玄関に理念を掲示している。	0	
			2 地域との支え合い(自己 4～6・外部 3)	自己評価3項目・外部評価1項目	3	
		2	4	<b>隣近所とのつきあい</b> 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りてもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	地域での行事に参加することで顔馴染みの関係を作り又日常の散歩など近隣の方とお会いした時は、積極的にコミュニケーションを図っている。	1
		5 外部 評価 3	<b>地域とのつきあい【外部評価・重点】</b> 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域行事（さぎっちょ）へ参加し地域の方との交流を図っている。	1	今後も地域行事など積極的に参加し地域の方との交流を図れるように努めます。

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
理念に基づく運営	2 支 地 域 合 の い の	6	<b>事業所の力を活かした地域貢献</b> 利用者への支援を基盤に、事業所職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	介護教室の開催や研修生や職場体験学習の受け入れなど要請があれば可能な限り受け入れ態勢を整えています。	1	今後認知症高齢者100万人キャラバンのサポーターとして地域の方々に対して認知症に対する知識や理解を啓発して行きたいと思っています。
		3	理念を実践するための制度の理解と活用(自己 7~11・外部 4~7)	自己評価5項目・外部評価4項目	1	
		7 外 部 評 価 4	<b>評価の意義の理解と活用【外部評価・重点】</b> 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	第三者機関による外部評価の意義を各スタッフ理解し管理者及び介護スタッフで協議し取り組み又評価結果については、全スタッフが、確認し協議を行い具体的な改善に取り組んでいます。	0	
		8 外 部 評 価 5	<b>運営推進会議を活かした取り組み【外部評価・重点】</b> 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	平成18年4月より2ヶ月に1回(年6回)役場職員、区長、民生委員、家族、入居者の参加のもと開催している。事業報告や議題について話し合いを行い又外部評価結果、取り組みなどの報告を行い参加された方の意見や要望を取り入れサービスの質の向上に努めています。	1	会議の開催が、2月に1回の割合になっておりマンネリ化になりがちなので今後メリハリのある内容や議題を工夫していきたい。
		9 外 部 評 価 6	<b>市町村との連携【外部評価・重点】</b> 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議を通じて町の担当者と事業者の(現場)実状やケアサービスにおける課題を協議しながら協働機関を作っている。又運営に関する問題点や疑問等ある場合は、その都度行政窓口へ出向き相談及び助言をもらっている。	0	
		10 外 部 評 価 7	<b>権利擁護に関する制度の理解と活用【外部評価・追加】</b> 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度の理解を図る為法人や広域連合主催の研修会に参加し理解を深め必要と考えられる入居者に対しては、支援できる体制を整えています。又その制度については、ご家族などに対しても積極的に説明を行い啓発に取り組んでいます。	0	
		11	<b>虐待の防止の徹底</b> 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連の外部研修や職員研修会に積極的に参加し学ぶ機会を持ち職員による虐待の徹底防止に努めている。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで きたい 項目	取り組んで いきたい 内容 (既に取り組んでいることも含む)
		4	理念を実践するための体制(自己 12~18・外部 8~10)	自己評価7項目・外部評価3項目	0	
理念に基づく運営	4 理念を 実践す るため の体制	12	<b>契約に関する説明と納得</b> 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約及び解約の際には、契約書や重要事項説明書に沿ってわかり易いように十分な説明を行いご本人やご家族の不安の軽減を図り同意を得て理解、納得して頂けるように努めています	0	
		13	<b>運営に関する利用者意見の反映</b> 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	契約の段階でご本人やご家族に対して相談窓口の説明を行い書面に表示してホーム内の見やすい場所に掲示しています。尚入居者やご家族より不満や要望等あった場合は、速やかに対応し改善に向けて職員間の連携を図り迅速な対応を行っています。日々苦情の無い介護を家族の身になって実践している。	0	
		14 外部 評価 8	<b>家族等への報告【外部評価・重点】</b> 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ご家族面会時には、必ず入居者の状態報告を行っている。又面会の無いご家族に対しても電話連絡を行い状態報告を行っている。又体調変化などを含め緊急を要する場合は、迅速な対応を行い家族との連携を保っている。新規採用の職員については、面会時及びフラワーたよりにて随時報告を行っている。	0	
		15 外部 評価 9	<b>運営に関する家族等意見の反映【外部評価・重点】</b> 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご意見箱を玄関脇に設置している。又家族面会時状態報告を行う際意見や要望について確認し業務改善やサービスの向上に努めている。	0	
		16	<b>運営に関する職員意見の反映</b> 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎朝朝礼時及び定例会で意見交換及び情報の共有を図っている。	0	
		17	<b>柔軟な対応に向けた勤務調整</b> 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	運営基準やコンプライアンスを基本に入居者の状態に応じて臨機応変に対応を行っています。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
理念に 基づく 運営	4 理念 ため の実 践制 す	18 外部 評価 10	<b>職員の異動等による影響への配慮【外部評価】</b> 運営者は利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	入居者と職員のなじみの関係を大切に出来る限り異動は、行わず又退職者など出た場合は、職員同士フォローし入居者の方の心理的なダメージを防ぐように配慮を行っています。	0	
		5 人材の育成と支援(自己 19~24・外部 11~14)			自己評価6項目・外部評価4項目	0
	5 人材 の育 成と 支 援	19 外部 評価 11	<b>人権の尊重【外部評価・追加】</b> 法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。 また、事業所で働く職員についても、その能力を発揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよう配慮している	職員の採用については、介護職の経験、資格人間性を重視し面接希望者に対して公平な面接を行っています。又現職者に対しては、研修会やグループホーム部会での研修会への参加をバックアップしスキルアップに努めています。	0	
		20 外部 評価 12	<b>人権教育・啓発活動【外部評価・追加】</b> 法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる	人権啓発、教育に関するテキスト等を準備し又法人で研修会を開催し人権教育及び啓発に取り組んでいます。	0	
		21 外部 評価 13	<b>職員を育てる取り組み【外部評価】</b> 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画を立て、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の経験や資格、力量に応じて必要な研修を受講できるような態勢を整え又受講後は、資料等をファイルし確認、情報の共有を行う様に努めています。又法人主催の研修会を随時行いスキルアップに努めています。	0	
		22 外部 評価 14	<b>同業者との交流を通じた向上【外部評価】</b> 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	広域連合のグループホーム部会等の研修会には、積極的に参加し同業者との情報交換及び交流に努めています。	0	
		23	<b>職員のストレス軽減に向けた取り組み</b> 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	法人全体で親睦会主催の旅行や花見、忘年会レクレーションなどを企画し参加することで職員間の交流を持ちストレス発散の場を設けています。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
	5 と人材 支援 の 育成	24	<b>向上心を持って働き続けるための取り組み</b> 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	運営者は、職員個々と会話を持ち日頃の努力や具体的な実績や勤務状況を把握しており向上心を持って勤務できるように配慮を行っている。又法人の職務規定により資格取得、経験年数に応じて昇給、昇進などを行い職員が、意欲を持って働けるように努めています。尚必要時は、施設長より助言やアドバイスを行い話し合う機会を設けてお	0	
安心と信頼に向けた関係作りと支援 1～2(自己 25～34・外部 15～16)				自己評価10項目・外部評価2項目	1	
安心と信頼に向けた関係作りと支援	1 相談から 利用に 至る までの 関係 づくり とその 対応	1	相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 (自己 25～28・外部 15)	自己評価4項目・外部評価1項目	0	
		25	<b>初期に築く本人との信頼関係</b> 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	入居前には、事前訪問もしくは、ホームに来て頂き説明や本人の望まれる事、不安な事などを伺いながらそれを受け止めるように努めています。相手の立場に立ち傾聴する事で信頼関係を築き本人の思いを理解し自身を支えるように努めています。	0	
		26	<b>初期に築く家族との信頼関係</b> 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	入居希望がある場合は、随時見学を受け入れパンフレット等に沿って説明を行っています。又現在お困りの点や不安な部分などを傾聴するように努めています。老健施設等入所されている方については、事前に面談を行い本人よりニーズを把握し担当職員より情報提供を受けています。家族の思いを理解しその家族自身を支える事に努めています。	0	
		27	<b>初期対応の見極めと支援</b> 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	アセスメントを充実させ特に生活歴や家族の状況、直面されている問題などを明確にし必要とされる支援を見極め対応するように努めています。	0	
		28	<b>馴染みながらのサービス利用【外部評価】</b> 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気になら馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居者及びご家族には、十分説明を行いコミュニケーションを図りながら信頼関係を築きご本人のペースに合わせて徐々に慣れ親しんでいただけるよう支援しています。居室には、慣れ親しんだ物を持ち込んで頂き環境等の変化に対する不安を軽減し安心して生活していただけるように努めています。	0	
	2	新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 (自己評価 29～34・外部評価 16)	自己評価6項目・外部評価1項目	1		
係り2 継続 これ な ま ま の 支 援 開 く	29	<b>本人と共に過ごし支えあう関係【外部評価】</b> 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は、入居者の方に対し人生の大先輩として尊厳の気持ちを持って対応し家事や洗濯物、梅干し、漬物、畑作り等又昔の風習などについてもアドバイスをあげご本人にもやりがいを見つけて頂き共に支えあう関係を築いています。	0		



大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	1 一人ひとりの把握	36	<b>これまでの暮らしの把握</b> 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	本人及びご家族よりこれまでの暮らしぶりや趣向を含めた生活歴を伺いながら把握しアセスメントを充実し職員間で情報の共有を行っています。	1	今後もセンター方式のアセスメントの充実に取り組んでいきます。
		37	<b>暮らしの現状の把握</b> 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	日常生活の中で本人の出来る力、理解力、可能性を見出すように努めています。毎日のケース記録を各職員勤務に入る前に確認し状態把握を行っています。又毎月の定例会では、処遇会議を持ちモニタリングを兼ね総合的に状態把握を行っています。	0	
	2	本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し (自己 38~40・外部 18~19)	自己評価3項目・外部評価2項目	0		
	2 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	38 外部評価18	<b>チームでつくる利用者本位の介護計画【外部評価】</b> 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	カンファレンスの際は、可能な限り家族へも出席を依頼し状態報告、意見交換を行なっています。生活習慣を掘り起こし家族からの情報収集を行い本人、家族のニーズに合ったサービスが、提供出来るようにアセスメントを行いケアプランを作成している。又ケアのあり方意見、アイデア等を反映又日頃のケアの振り返りも行っている。	0	
		39 外部評価19	<b>現状に即した介護計画の見直し【外部評価】</b> 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	概ね3月に1回見直しを行うと共に状態変化時や介護保険更新時には、ケアプランの見直しを行っている。現状に即したケアプランの提供に努めています。	0	
		40	<b>個別の記録と実践への反映</b> 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日々のケース記録には、日々の様子やケアの実践、結果、気づきを記入し記録を基に職員間のケアに反映しケアプランの見直しにも参考にしている。	0	
	3	多機能を活かした柔軟な支援(自己 41・外部 20)	自己評価1項目・外部評価1項目	0		
	3 多機能を活かした柔軟な支援	41 外部評価20	<b>事業所の多機能性を活かした支援【外部評価】</b> 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	かかりつけ医受診など本人や家族の状況、要望に応じて柔軟な対応に努めています。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	4		本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 (自己 42～51・外部 21～22)	自己評価10項目・外部評価2項目	2	
		42	<b>地域資源との協働</b> 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	小、中学校の職場体験などを積極的に受け入れ相互に協力をしている。又消防署や地元消防団、地域の方と連携し年に2回防災訓練を行っています。又必要に応じ(生活保護申請など)民生委員の方の協力を仰ぎ支援を行っています。	0	
	4		<b>他のサービスの活用支援</b> 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネージャーやサービス事業者と話しあい、他のサービスを利用するための支援をしている	現在サービスの活用は、ありませんが、必要に応じて利用は、検討して行きたいと思っています。	0	
		44	<b>地域包括支援センターとの協働</b> 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	現在対応は、行っていませんが、今後必要があれば対応を行なって行きたいと思っています。	1	今後本人及び家族の必要性に応じて対応して行きたいと思っています。
		45	<b>かかりつけ医の受診支援【外部評価】</b> 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	主治医による定期的(2/月)な往診があり24時間連絡可能な態勢があります。又本人及び家族の希望が、あれば馴染みの医師による継続的な医療を受けられるように支援しています。	0	
		46	<b>認知症の専門医等の受診支援</b> 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	主治医による助言やアドバイスがあり必要時は、主治医の判断で専門医の紹介を受けています。	0	
		47	<b>看護職との協働</b> 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	日頃より主治医や看護師に相談を行いアドバイスや助言を受けています。尚併設の特養看護師と連携を取れる体制が、出来ています。	1	今後看護師の職員採用を検討しています。

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	4	48	<b>早期退院に向けた医療機関との協働</b> 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	入院時は、家族の了解を得たうえで本人に関する情報提供を行い入院中も面会に行き関わりを継続し病院関係者とも連絡を取り早期退院を目指し支援しています。	0	
		49 外部 評価 22	<b>重度化や終末期に向けた方針の共有【外部評価】</b> 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	契約時に緊急時や看取りについての対応方針について説明確認し同意を得又本人とコミュニケーションを図りながら早い段階での意向確認を行っています。又重度化された場合は、家族、及びかかりつけ医を交えながら対応方針を協議し共有化を図っています。	0	
		50	<b>重度化や終末期に向けたチームでの支援</b> 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医等とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	終末期を安心して暮らされるように職員全体で対応が、可能な事困難な事、不安な事を率直に話し合い同じ思いで家族やかかりつけ医とも連携を取りながら支援に取り組んでいる。	0	
		51	<b>住み替え時の協働によるダメージの防止</b> 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	関係機関との情報交換や連携を図る事で本人のダメージを最小限に抑えるように努めていきたいと思えます。	0	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 1～2 (自己 52～89・外部 23～33)				自己評価 3 8 項目・外部評価 1 1 項目	12	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1	その人らしい暮らしの支援 (1)～(5) (自己 52～81・外部 23～30)		自己評価 3 0 項目・外部評価 9 項目	11	
		(1) 一人ひとり尊重(自己 52～54・外部 23～24)	自己評価 3 項目・外部評価 2 項目	0		
		52 外部 評価 23	<b>プライバシーの確保の徹底【外部評価】</b> 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個別対応を基本に本人の意思を尊重しながら言葉掛けや対応の際は、誇りやプライバシーを損なう事のないよう接する事を心掛け配慮を行っています。又個人情報に関しては、事業所全体で個人情報保護法について学習し個人情報の使用に係る同意書に沿って遵守する事を徹底しています。	0	
53	<b>利用者の希望の表出や自己決定の支援</b> 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	日々の生活の中で表情や会話の中よりその人らしい希望や願いを意図的に引き出すように努めている。又レクリエーションを行う際は、個別に希望を優先し取組みを行っています。	0			

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	54 外部 評価 24	<b>日々のその人らしい暮らし【外部評価】</b> 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	お一人おひとりの生活のリズムに配慮しながらその人らしい暮らしを支援しています。ホームとしておおまかな一日の流れは、ありますが、その時々その本人の状態意志を尊重し無理強いせず、臨機応変に対応を行っています。	0	
		(2)	その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 (自己 55～60・外部 25～26)	自己評価 6 項目・外部評価 2 項目	2	
		55	<b>身だしなみやおしゃれの支援</b> その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	選べる方には、自分で選んで頂き個性を尊重しおしゃれを楽しんで頂いている。理、美容室については、訪問を利用されているが、事前に長さやカットの仕方やお尋ねし個々の希望に合わせている。	0	
		56 外部 評価 25	<b>食事を楽しむことのできる支援【外部評価】</b> 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理準備(下こしらえ)や片付けなど入居者や職員と一緒にしており又食事と一緒にテーブルを囲みながら楽しい雰囲気になるように心掛けている。尚献立については、入居者の好みに極力合わせ煮物を多く取り入れている。	1	今後は、嗜好調査や献立を一緒に考えて頂き料理が、出来上がるという達成感を感じて頂けるように支援して行きたい。
		57	<b>本人の嗜好の支援</b> 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	法人の管理栄養士が、作成する献立に沿って提供を行っているが、入居者の好みに応じてアレンジを行っている。(揚げ物などを煮物に変更など)飲酒については、主治医に相談し適量を決め体調等確認しながら提供を行っている。	0	
		58	<b>気持ちよい排泄の支援</b> 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	排泄チェックを行い排泄パターンを把握し極力トイレで排泄されるように支援を行っている。下着、リハビリパン、尿取りパット等日中、夜間、外出時に応じて使い分けを行っています。	0	
		59 外部 評価 26	<b>入浴を楽しむことができる支援【外部評価】</b> 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴の時間は、午後行っている。事前にバイタルチェックを行いお一人おひとりの体調に合わせて無理強いせず清拭等を行っている。入浴を楽しんで頂けるように十分時間を取りお湯の温度などもなるべく希望に沿うように心掛け終始見守り、声掛け必要な方には、介助を行い安全面にも十分配慮を行っている。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいきたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	60	<b>安眠や休息の支援</b> 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	その時々状況に合わせて居室のベッドで休まれたりデイルームでも休んで頂けるようにソファの設置を行っている。	1	今後は、冬場こたつなどくつろげる場所を検討して行きたい。
		(3)	その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 (自己 61~66・外部 27~28)	自己評価6項目・外部評価2項目	4	
		61 外部評価27	<b>役割、楽しみごと、気晴らしの支援【外部評価】</b> 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	各入居者の生活履歴を把握したうえで洗濯物たたみや掃除、調理など役割を持って頂いたり畑などで野菜作りを行い収穫を楽しみにされています。季節に応じて花見(桜、藤、芝桜、コスモス、菖蒲など)や紅葉見学などのバスハイクを企画し気分転換を兼ねたバスハイクを楽しまれています。	1	個別に行かれない場所など把握し家族の協力を得ながら旅行等の支援を行って行きたい。
		62	<b>お金の所持や使うことの支援</b> 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	認知症の進行に伴い金銭に対する理解力や価値観もあまり持っておられず一部の方については、小額を所持され大金については、職員で管理しています。	1	外出される機会を確保し買い物支援なども行って行きたい。
		63 外部評価28	<b>日常的な外出支援【外部評価】</b> 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物や散歩等出かけられるように心掛けているが、体調や精神面で偏りがある。	1	出来る限り散歩や買い物など出かけられるようにしているが、未だ十分だとは、言えないので今後も取り組んで行きたい。
		64	<b>普段行けない場所への外出支援</b> 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	家族などの申し出があれば万全の体調で出かけられるように支援を行っている。尚家族へも面会に来られた際状態報告の中で行かれない場所などをお伝えし出来る限りでの協力を頂けるようにはたき掛けている。	1	個別に行かれない場所など把握し家族の協力を得ながら旅行等の支援を行って行きたい。
		65	<b>電話や手紙の支援</b> 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	本人の希望が、ある場合は、電話及び手紙の代行を支援している。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	66	<b>家族や馴染みの人の訪問支援</b> 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるように工夫している	いつでも訪ねて来られるように入出りは、自由になっている。訪問が、あった場合は、居室にてゆっくり過されるようお茶やお菓子などを準備し配慮を行い家庭的な対応を心掛けている。	0		
		(4) 安心と安全を支える支援(自己 67~74・外部 29~30)			自己評価 8項目・外部評価 2項目	3	
		67	<b>身体拘束をしないケアの実践</b> 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束に関するマニュアルを作成し委員会活動や研修会などに参加し自己啓発に努めている。日々拘束を行わない事を認識し又言葉による拘束も行わない事を意識している。又事故につながるなど万が一を行う場合は、家族へ説明、同意の下実施している。(同意書の作成)	1	夜間などベッドより転落の危険性のある方については、安全を第一に家族へ十分な説明を行い同意を得てベッド柵の使用を行い又その際は、定期的な解除を行い支援して行く。	
		68	<b>鍵をかけないケアの実践【外部評価】</b> 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は、施錠せずチャイム及び職員の見守りで対応し夜間のみ防犯上施錠している。	0		
		69	<b>利用者の安全確認</b> 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	入居者の状態把握を行い常にサインを察知するように努めている。又常にデイルームに職員を配置し所在を把握し定時の人数確認を行い記録を行っている。	0		
		70	<b>注意の必要な物品の保管・管理</b> 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じた、危険を防ぐ取り組みをしている	注意の必要な物(洗剤類)危険物(はさみ、包丁、カッター)などは、事務所で保管し特に包丁は、調理時に台所へ持って行き終了後は、事務所で保管し記録するなど徹底して行っている。	0		
		71	<b>事故防止のための取り組み</b> 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	緊急時マニュアルを作成し法人主催の研修会でも知識を学び実践できるように日頃も確認を行っている。	1	緊急時に実践できるように日頃より勉強会、訓練を行う。	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	72	<b>急変や事故発生時の備え</b> 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	外部や法人主催の研修会に参加し初期対応や応急手当についての知識を学んでいます。尚毎月の定例会でも繰り返し確認周知徹底を行っています。	0	
		73 外部 評価 30	<b>災害対策【外部評価】</b> 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年に2回法人全体の避難訓練を実施し避難経路、避難場所、避難方法、および消火訓練を消防署及び地元消防団、地域住民と連携し実施しています。	1	今後は、定期的にグループホーム独自で避難訓練を実施する。
		74	<b>リスク対応に関する家族等との話し合い</b> 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	ケアをする中で予測されるリスクについては、迅速に家族と率直に話し合いを持ち納得と理解及び了承を得て残存能力を生かしその人らしい生活を送られるように支援している。	0	
		(5)	その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 (自己 75～81・外部 31)	自己評価7項目・外部評価1項目	2	
		75	<b>体調変化の早期発見と対応</b> 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	毎日のバイタルチェックを確実にし常に入居者の状態観察を行いながら少しでも変化が、見られる時には、その都度バイタルチェックを行い必要に応じて速やかに主治医及び家族へ報告を行っている。又申送りを行う事で職員間の情報の共有を行っている。	0	
		76	<b>服薬支援</b> 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	全入居者の服薬状況表を作成しすぐ見れる場所に置き把握している。又処方箋の変更が、ある場合は、PCの連絡事項へ記入を行い又申送りを行い把握している。副作用や効能については、専門書を準備している。	1	副作用については、十分に把握できておらず各職員把握出来るように努める。
		77	<b>便秘の予防と対応</b> 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	排便の状態を確認し主治医による医学的管理も含め水分補給や食事摂取の際野菜や繊維物など積極的に取って頂く様に心掛けています。又状態に応じて体操などの機能訓練や散歩等適度に運動して頂く様に支援を行っています。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んで いきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	78	<b>口腔内の清潔保持</b> 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	毎食後口腔ケアを実施し困難な場合は、状態に合わせた支援を行っている。(一部及び全介助)	0		
		79	<b>栄養摂取や水分確保の支援【外部評価】</b> 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	嚥下状態の悪い方や片麻痺の方には、食事提供の形態も工夫し(刻み、ミキサー食)終始見守り、声掛けにて支援を行っている。献立については、法人内の管理栄養士によるカロリー計算された献立に合わせて提供を行っています。	1	嗜好調査を充実させて行きます。	
		80	<b>感染症予防</b> 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症対策マニュアルを作成し法人主催の研修会にも参加し把握に努めています。手洗い及びうがいを励行し入居者にも外出や排泄後、食事前の手洗いの声掛けを行い実施しています。また玄関には、消毒剤を備え外部からの感染予防に努めています。毎年家族にも協力を依頼しインフルエンザ摂取、X線検査を行っています。	0		
		81	<b>食材の管理</b> 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	特養栄養課にて保管及び管理を行い毎日その都度食材を調達し冷蔵庫にて保存、調理用具及び食器類については、洗浄後消毒及び食器乾燥機にて乾燥を行っています。	0		
	2	その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)~(2) (自己 82~89・外部 32~33)			自己評価 8項目・外部評価 2項目	1	
	2	(1) 居心地のよい環境づくり(自己 82~86・外部 32~33)			自己評価 5項目・外部評価 2項目	1	
	2 生活環境づくり その人らしい暮らしを支える	82	<b>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</b> 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関周りの花壇やプランターには、季節の花々が、咲きほこり入居者や訪問者の心を和ませている。又畑では、季節の野菜の成長も楽しみ収穫及びその食材を利用した料理を楽しまれている。	0		
		83	<b>居心地のよい共用空間づくり【外部評価】</b> 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	デイルーム及び玄関などに季節の花が、生けられ又入居者の方と職員との共同作成した壁飾り等を掛けながら季節感を取り入れている。	0		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでほしい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	2 その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	84	<b>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</b> 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	デイルームには、ソファやテーブル、椅子などで思い思いに過ごせるように設置している。	1	冬場は、こたつの設置を検討している	
		85 外部評価33	<b>居心地よく過ごせる居室の配慮【外部評価】</b> 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	家で使い慣れた生活用品や衣類、写真、アルバム等持ち込んで頂き馴染みの物の中で自分らしく生活していただけるように支援を行っている。	0		
		86	<b>換気・空調の配慮</b> 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	随時の換気（デイルーム、居室）及び室温には、外気温とあまり温度差が、出ないように配慮を行っている。又冬場は、床暖房を使用し室内の乾燥を少なくする事で風邪予防の効果も出ている。	0		
		(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり(自己 87～89)			自己評価3項目	0	
		87	<b>身体機能を活かした安全な環境づくり</b> 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	要所要所には、手すりを設置し浴室には、介護用品を利用し残存能力を活かした入浴が、行われるようにしている。	0		
		88	<b>わかる力を活かした環境づくり</b> 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	各居室には、手作りの表札を下げトイレや浴室などは、わかり易いように表示している。	0		
89	<b>建物の外周りや空間の活用</b> 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	玄関周りには、プランターを置き季節の花々を楽しめるようにベンチを設置している。又畑で季節の野菜を育て収穫及び料理まで楽しんで頂けるように支援している。	0				

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいき きたい項目	取り組んでいき たい内容 (既に取り組んでいることも含む)
サービスの成果に関する項目				取り組みの成果 (該当番号を該当番号欄に入力すること)	該当 番号	
サービスの成果に関する項目	90	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいの 利用者の1/3くらいの ほとんど掴んでいない	2		
	91	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない	1		
	92	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	93	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	94	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2		
	95	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	96	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	97	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない	1		
	98	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてきている	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない	3		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいきたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
サービスの成果に関する項目		99	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない	2	
		100	職員は、生き活きと働けている	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない	1	
		101	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2	
		102	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族と 家族等の2/3くらいと 家族等の1/3くらいと ほとんどできていない	1	
サービスの成果に関する項目				取り組みの成果 (該当番号を該当番号欄に入力すること)	該当番号	

サービスの成果に関する項目の該当番号は、選択肢の該当番号を示します。

番号の上位は自己評価の項目番号を指します。外部評価項目は、番号欄に網掛けをして外部評価と表示し、外部評価の項目番号を下に表記しています。

項目の横の重点は、外部評価の調査結果で重点項目として概要表に記載される項目です。

また追加は、福岡県が国の参考例に自己評価から外部評価に加えたり、新たに自己評価も含めて独自に追加した項目などです。